

姫路市の国際化の現状と課題

1 在住外国人の状況

- ・ 姫路市の外国人は11,537人（総人口の2.19%）で増加傾向（2021年4月時点）
- ・ ベトナム国籍の増加が顕著

2 市民アンケートの結果

(1)日本人と外国人の関わり・交流

- ・ 日本人への調査では、外国人の関わりとして「ほとんど接することはない」が61.8%
- ・ 日本人の国際交流への参加経験について、約9割が経験なし
- ・ 日本人への調査では、「外国人に日本の文化や習慣を教えたり、外国人から母国の文化や習慣を教えてください」が28.4%

(2)外国人の困っていること

- ・ 「病院や薬局での日本語がわからない」が28.8%
- ・ ハザードマップを知らない外国人が56.9%
- ・ 「災害の大きさや避難所の多言語の情報」を求める外国人が63.9%

(3)姫路市の取組みについて

- ・ 市や財団が行う多文化共生に関する事業の認知度について、日本人への調査ではいずれも1~2割程度
- ・ 外国人への調査では、日本語教室の認知度は38.0%、外国人相談センターの認知度は17.9%
- ・ 国際化推進について、「外国からの観光客を受け入れる施設や観光スポットが整備されている」という認識は高いものの、「国際的な催しや会議・イベントが活発に行われている」、「市民レベルでの国際交流や国際協力の活動が活発に行われている」などの認識は低い

3 前プランからの取り組みと課題

<基本目標1 人権意識・国際感覚豊かなひとづくり>

主な取組み：人権学習の講座、国際交流の教室、多文化共生のイベントなどの開催 など

→人権が保障されていると感じている人が12.0%。事業の認知度も低い。内容や方法の工夫、情報発信の工夫が必要

<基本目標2 外国人が暮らしやすい環境づくり>

主な取組み：2019年に姫路市外国人相談センターを開設
市職員向けのやさしい日本語マニュアルの公開
災害時の各種書類を多言語化
外国人支援団体と情報共有を図り、外国人の地域づくりへの参画を促進 など

→外国人相談センターの認知度が17.9%と低いことから、周知が引き続き必要。「病院や薬局での日本語がわからない」が28.8%、「災害の大きさや避難所の多言語の情報」を求める外国人が63.9%となっており、不安の大きい医療や緊急・災害時での情報提供の仕組みを検討することが必要。やさしい日本語の普及も重要。外国人の生活支援や地域への参画促進のために、外国人支援団体や自治会、各種団体とさらなる連携が必要

<基本目標3 世界に開かれた魅力あふれるまちづくり>

主な取組み：新たにコンウイ城と姉妹城提携
アクリエひめじを整備 など

→コロナ禍での国際交流の新しいあり方について検討が必要。市民の豊かな国際感覚の醸成が必要。

姫路市の国際化推進のための施策

基本理念「多文化共生社会の実現」、「国際交流の推進」

基本目標1 多文化共生の推進(ダイバーシティ)

(1) 互いに尊重し合える地域社会の形成

- ①人権意識の啓発・・・人権学習地域講座
- ②市民の国際理解力の向上、国際理解教育の推進・・・国際理解講演会、国際理解出前講座 など

(2) 多文化共生の環境づくりと情報発信

- ①姫路市国際交流センターの取り組み・・・ひめじ国際交流フェスティバル、国際交流員による企画
- ②(公財)姫路市文化国際交流財団の取り組み・・・国際交流ふれあい教室、地域交流事業 など

基本目標2 包摂性のある社会の構築(インクルージョン)

(1) 多様なニーズに対応した生活基盤の整備

- ①コミュニケーション支援・・・市職員へのやさしい日本語の普及・啓発、外国人相談センターでの相談対応
- ②日本語教育等の推進・・・日本語講座の開催、母語教育の推進
- ③在住外国人への生活支援・・・子育て・教育、就労支援、防災、医療、福祉、すまい など

(2) グローカル人材の育成と活躍促進

- ①ボランティアの育成・・・防災、医療分野におけるボランティアの育成
- ②グローバル人材育成の推進・・・SDGsに基づくグローバル人材の育成
- ③外国人リーダーの育成・・・イベントや災害時の支援者となるリーダーの育成 など

(3) 誰もが活躍できる機会の提供

- ①外国人の地域づくりへの参画・・・地域でのイベント開催、外国人支援団体の連携による外国人の地域社会への参画促進
- ②交流の機会や場づくりの提供・・・日本語スピーチコンテスト、国際交流ふれあい教室
- ③外国人コミュニティや関係団体等との連携
・・・在住外国人会議、外国人コミュニティ・関係団体等とのネットワークづくり など

基本目標3 国際交流と多様性が生み出す相乗効果(シナジー)の創出

(1) 国際観光コンベンション都市の強みを活かした国際交流と市民の豊かな国際感覚の醸成

- ①MICE推進と市民の豊かな国際感覚の醸成
・・・各種国際イベント・国際会議の誘致、アクリエひめじの活用
- ②外国語によるサインの整備

(2) 地域産業の活性化

- ①企業の国際的な展開の推進・・・海外展開相談事業、海外展開推進事業 など

(3) 姫路の特性を活かした多様な国際交流・協力の推進

- ①海外姉妹・友好都市、姉妹城との交流・協力の推進
- ②青少年交流事業の推進